

2021名古屋消費生活フェアへの出展報告

文責：外山

11月13日(土) 午前10時～午後7時、イオンモールナゴヤドーム前1階ウエストコート、サウスコート、セントラルコートで2021名古屋消費生活フェアが開催され、消費者行動ネットワークも出展しました。出展団体は消費者団体8、事業者団体8、大学・高校12、行政関連27。

今年のテーマは“エシカル消費～誰でも気軽にいま始めよう！”で、来場者は2,500人あったそうです。

CANは“エシカル消費ってなあに・・・？一緒に考えてみましょう！”ということで、「〇〇を買わなければならない」「〇〇してはいけない」といった決まったルールはありません。「いつ、どこで、誰が、どうやって」を知ることが、まずその第一歩ですということで、二つの切り口を示して、会場アンケートに答えていただきました。

消費者行動ネットワーク CAN

エシカル消費ってなあに…？ 一緒に考えてみましょう！

「エシカル消費」は人や社会、環境に配慮したものやサービスを選んで消費すること。
「〇〇を買わなければならない」「〇〇してはいけない」といった決まったルールはありません。
「いつ、どこで、誰が、どうやって」を知ることが、まずその第一歩

私たちの消費には社会を変える力があります。 できることから始めてみましょう

日本の経済全体(GDP：国内総生産の約6割が私たちの家計の支出です。私たちの「買う／買わない」という選択は、社会を変える力を持っています。
普段の買い物で「似合うかな？」「おいしいかな？」「値段は？」などと同じように、「どこでつくられたのかな？」「環境にやさしいのかな？」といった目線を加えてみましょう！。



一つ目の切り口は“「地域」に配慮した消費”です。展示パネルで「地域」に配慮した消費(地産地消)の意義について示した上で、あなたは愛知県が進めている「いいとも愛知」を知っていますか？という問いに対して、“まったく知らない”が44%、“内容はよく知らないが名前を聞いたことがある。またはマークを見たことがある”が38%で、“よく知っている”はわずか18%でした。これは愛知県が今年実施した世論調査の数字(よく知っている24.2%)よりも悪い結果でした。

ちなみに、私も近くのスーパーマーケットで「いいとも愛知運動推進店」に加盟している店舗の売り場を見に行きましたが、「いいとも愛知のマーク」は売り場のどこにも表示されていませんでした！？

また、お米、野菜や果物を買う時、何を基準に購入しますか？という問いに対しては、“産地があきらかなもの”が41%。“多少高くても、国産品を購入する”が24%と、日本の食料自給率を高めようと取り組んでいる者にとってはありがたい結果でした。

～まずはこんなことから始めてみませんか！～

消費者行動ネットワーク CAN

「地域」に配慮した消費

- “地産地消とはその地域で生産されたものをその地域で消費することです”
- ・ いつ、どこで、どんな人が作ったものかがはっきりとわかるので、買う人が安心できる。
 - ・ 作ったその土地で食べるので、運ぶ距離が短くてすみ、輸送中に出るCO2も少なくなる。
 - ・ その土地の気候や風土にあった農産物は、農薬などをたくさん使わなくても自然のエネルギーで豊かに実るため、安全だし、栄養価が高い。そして何より新鮮でおいしい。
 - ・ 自分たちが暮らす地域のことをよく知るきっかけにもつながる。
 - ・ 生産者と消費者の結びつきが強くなり、顔が見える関係ができる。
 - ・ 地域の活性化につながる。

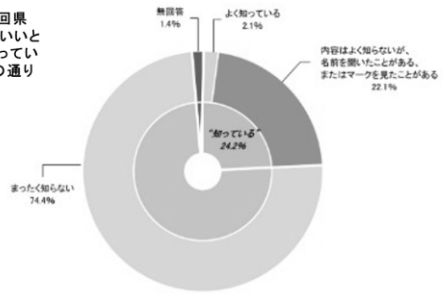
“いいともあいち”って知っていますか？

右のマーク知っていますか
これは、1998年から愛知県がすすめている県民の方に愛知県産の農林水産業の応援団になっていただく消費者と生産者が一緒になって愛知県の農林水産業を支えていこうという運動のシンボルマークです



しかし、実情は... <2021年度第1回県政世論調査の結果>h

今年度実施した第1回県政世論調査では、「いいともあいち運動」を知っている人の割合は、次の通りでした。



二つ目の切り口は、“家庭で毎日使っている電気”についてです。展示パネルで化石燃料で発電（石炭火力、LNG 発電・・・）、再生可能エネルギーで発電（太陽光、水力、風力、地熱、バイオマスで発電・・・）、原子力で発電の三つを示した上で、使っている電気、「何で発電したものか」考えたことがありますか？という問いに対して、“あまり考えたことがない”が51%と一番高いですが、“CO2の排出量が少なく、環境への負荷の低い発電会社を選んで購入している“が10%ありました。また、“何で発電した電気か”知りたいけどよく分からない”が29%あり、消費者のみなさんが「何で発電したものか」知りたいという意識がかなり高いことが分かりました。

消費者行動ネットワーク CAN

あなたは、どの電気を購入する？ 何で作った「電気」かが問題!!

化石燃料で発電
石炭火力、LNG発電・・・

- 発電コストは安い。
- ▲▲ CO2大量排出。環境負荷大
- ▲▲ 送電ロス発生
- ▲▲ 災害に弱い(大規模・集中立地)
- ▲▲ 安全保障上難(輸入にたよる)

再生可能エネルギーで発電
太陽光、水力、風力、地熱、バイオマス・・・

- ◎ CO2を排出しない
- ▲▲ 発電コスト高い
- ⇒ ◎ 普及によりコスト低下
- ◎ 多様な形態
- ◆ 不安定、地域偏在
- ⇒ ◎ 技術進歩により克服
- ◎ 安全保障に資する(100%自給)
- ◎ 地域に雇用を生む



原子力で発電

- 発電時、CO2排出ゼロ。
- ▲▲ 多量の放射性廃棄物排出
- ▲▲ 送電ロス発生
- ▲▲ 過酷事故リスク大
- ▲▲ コスト増加する一方
- ▲▲ 安全保障上のリスク大、テロ攻撃の対象に

このパネルは総括的な切り口で、食べ物と電気について消費者行動ネットワークとして整理してみたものです。消費者行動ネットワークでは「共に支え合う」持続可能な災害に強い、まち作りを後押しする消費行動というのが理想だと考えています。

食べ物についていえば、地元の農作物を意識して購入し、また出来れば自ら市民農園、庭先農園に挑戦し、「農」の多面的機能を学び行動する。そんなことを通じて、地域の農業を育み、環境保全にも寄与していければと考えています。

また、電気についていえば、可能であれば地域の再生可能エネルギー会社から購入し、またその一方で節電についても工夫する。また、CO2を大量排出する「石炭火力」NOの声をあげる。「未来を奪い」かねない原発のリスクを学び、行動する。そんなことを通じて、エネルギーについても地産地消を目指したいと考えます。エネルギーの地産地消は、地域の雇用を創出し、「気候危機」回避にも貢献します。



「エシカル消費」アンケート結果

消費者行動ネットワーク CAN

11月 13日(土) 名古屋消費生活フェアにブース出展しました。

会場は、イオンモール ナゴヤドーム前。

感染対策で、ブース常駐1名のみ、マスク着用、対話はアクリル版越しで大声は出さないなど制約が多い中での出展。

10時～16時まで、1時間交代で、市民の皆さんと対話アンケートを実施しました。

対話アンケートには 70名の方にご協力いただきました。

以下、集計結果です。



実施日 2021年11月3日(土) 10時～16時
会場 イオンモール ナゴヤドーム前 ウエストコースト
イベント名 名古屋消費生活フェア
回答者数 70名 (用意していたアンケートは 70枚。15時には無くなり・・・)
対応者 外山、山本、川口、大村

問1 あなたは、「いいともあいち」を知っていますか？

68

{問1 結果コメント}

- | | | | |
|---|--|-----|----|
| 1 | よく知っている。 | 18% | 12 |
| 2 | 内容はよく知らないが、名前を聞いたことがある。またはマークを見たことがある。 | 38% | 26 |
| 3 | まったく知らない。 | 44% | 30 |
| 4 | その他 | 0% | 0 |

「いいともあいち」は、愛知県の推進する「愛知県の農産物を食べよう」運動。

まったく知らないが 44%。まだまだ認知度が低いようだ。

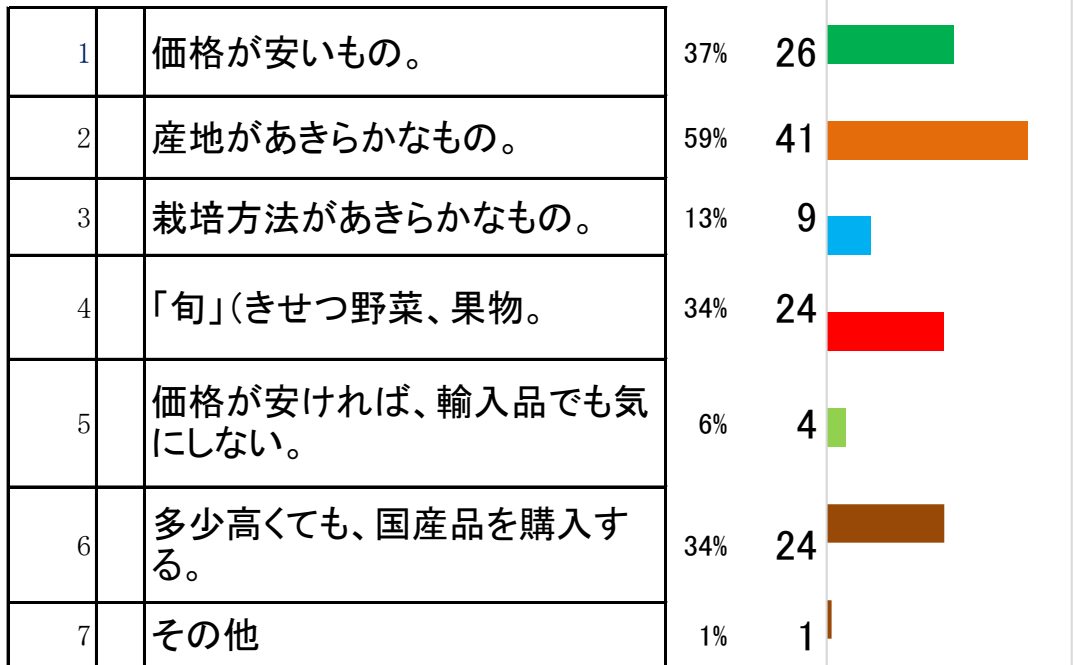
まったく知らない。、44%

内容はよく知らないが、名前を聞いたことがある。またはマークを見たことがある。、38%

よく知っている。、18%

問2 あなたは、お米、野菜や果物を買う時、何を基準に購入しますか？

*% は、回答者中の割合。棒グラフは回答者数。



[問 2 結果コメント]

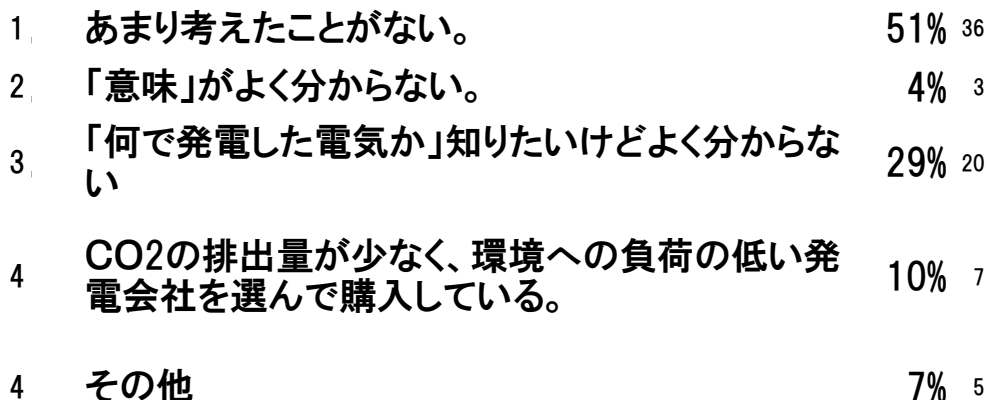
一番多かったのは、「産地があきらかなもの」の約 6割り。

次に「価格が安いもの」37%。「旬のもの」「価格は高くても国産」の 34% が続く。

価格は安ければ、輸入品でも気にしない」が 6%に留まった。「食料自給率を高めましょう」と取り組む者にとっては、積極敵な意味をもつ結果。

エシカル消費を意識した回答をいただけた?!

問3 使っている電気、「何で発電したものか」考えたことありますか？



[問 3 結果コメント]

半数の方が「考えたことがない」。しかし「知りたいけどよく分からない」が3割。

「選んで購入している」が1割。

唐突な質問?! いえ、発電時、大量のCO2を出したり、環境リスクを高める発電は、エシカルではない。考えるきっかけにと。

あまり考えたことがない。、 51%

「何で発電した電気か」知りたいけどよく分からない、 29%

CO2の排出量が少なく、環境への負荷の低い発電会社を…

その他、 7%

「意味」がよく分

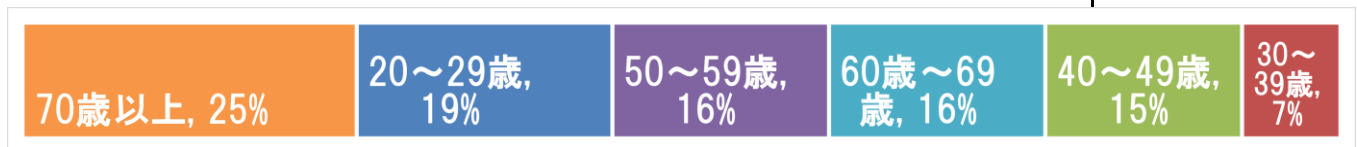
問4 あなたの年齢は？

68

問い4 結果コメント

1	10～19 歳	1%	1
2	20～29歳	19%	13
3	30～39歳	7%	5
4	40～49歳	15%	10
5	50～59歳	16%	11
6	60歳～69歳	16%	11
7	70歳以上	25%	17

60歳以上の回答者が4割以上。しかし20代の回答も2割。出展していた大学生や買い物の若者も参加してくれた結果。



問5 あなたのお住まいは？

66

問い5 結果コメント

1	名古屋地域	68%	45
2	尾張地域	17%	11
3	海部地域	0%	0
4	知多地域	3%	2
5	西三河地域	6%	4
6	東三河地域	3%	2
7	その他	3%	2

会場の位置の特性が出ている結果に。



(文責 大村昌宏)